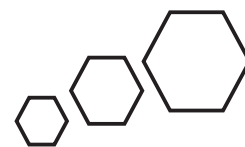


民医連の「福島第一原発事故から 何を学び、
何に取り組むのか」パンフを深めます
一寄せられた疑問にも答えてもらいますー

放射線被ばくと 原発問題の学習会



10月8日（土） 午後 2:00 ～ 4:00

【会場】 愛媛生協病院 会議室

第1講座（50分）
質疑 20分

「放射線被曝の危険」

講師 曾根康夫医師（新居浜協立病院）

核と被ばくの問題に関心をもち、05年には自費で米国の原子力施設「風下住民」たちの被ばく問題にもふれてきました。多様に映像も使いながら、福島原発事故による直接被ばくと内部被ばくの問題、原発と核兵器の関連などを語っていただきます。

第2講座（30分）
質疑 15分

「地震と原発」

講師 和田 宰（愛媛民医連社保担当・
原発問題県民連代表）

元原子炉設計者が、福島1号機は津波以前に地震動で破壊された疑いを指摘しています。活断層の直近にある伊方原発には深刻な情報です。くらしと関わる四国の電力問題、身近にある自然エネルギー問題にもふれます。

主催：愛媛県民主医療機関連合会